

フロンサイド[®] SC 水和剤

使用に際してのお願い

本剤は体質や体調により**かぶれることがありますので、**
次の事項に注意してご使用ください。

- **かぶれやすい体質の人は作業に従事しないでください。**
- 散布作業時には不浸透性防除衣、不浸透性手袋、ゴム長靴、帽子、保護メガネ、防護マスク等を着用してください。
- 散布時や散布後の入園時には、保護クリームを使用してください。
- 散布後の入園は少なくとも7~10日間の期間をあけてください。
- ハウス等の施設内では使用しないでください。

1. 散布の前に

皮膚感作性を有するため、皮膚かぶれなどを生じることがあるので、以下の点に注意してください。

① 次のような人は、作業に従事しないでください。

フルアジナムを含む農薬、または他の農薬でかぶれた経験がある人^{*}/疲れている人/睡眠不足の人/体力、特に肝機能が衰えている人/特異体質の人^{*}(アレルギー体質、かぶれやすい体質など)/妊娠、生理中の人/手足などに外傷がある人

② 製品ラベルをよく読んでください。

③ 薬液調製時及び使用に当たっては、必要な安全装備をしてください。

- ・不浸透性防除衣
- ・不浸透性手袋
- ・ゴム長靴
- ・帽子
- ・保護メガネ
- ・防護マスク 等
- ・皮膚が露出した部分には、保護クリームをご使用ください。

④ 剪定、施肥、受粉、摘花、摘果、除草、袋かけ、防風垣の整理などの管理作業は散布の前にすませてください。

※ 印の人は農作業以外で入る場合でも、施用した作物などとの接触はさけてください。



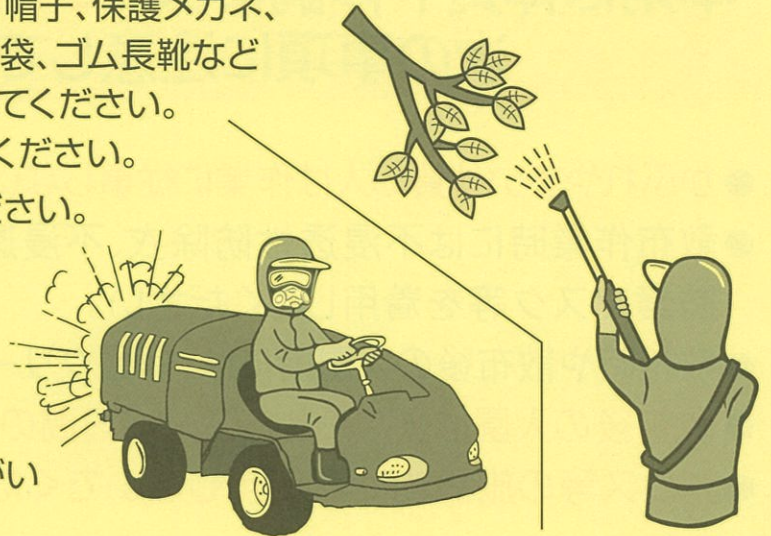
2. 散布液の調製に当たって

- ① 薬剤が直接皮膚に付着したり、眼に入らないように注意してください。
※眼に入った場合はよく水洗し、眼科医の手当を受けてください。
また、皮膚に付着した場合は石けんでよく洗い落としてください。
- ② 薬液調製前に容器をよく振ってください。(フロンサイドSC)



3. 散布作業に当たって

- ① 散布する時は風向きなどにも十分注意し、帽子、保護メガネ、防護マスク、不浸透性防除衣、不浸透性手袋、ゴム長靴などを着用し、散布液を浴びないように注意してください。
また、露出部には保護クリームを使用してください。
- ② 高温、多湿時の長時間の散布はさけてください。
- ③ 降雨時または樹木が濡れている場合には、作業は行わないでください。
- ④ 施設内では使用しないでください。
(育苗ハウスは施設に該当します)
- ⑤ 散布後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ⑥ 作業時に着用していた衣服などは、他のものとは分けて洗濯してください。



強い風が吹いていませんか？
風向きに注意して散布液を浴びないように注意。

4. 散布後の圃場に入園するに当たって

- ① 散布後の入園は、できる限り期間をあけてください。特に剪定、施肥、受粉、摘花、摘果、除草、袋かけ、防風垣の整理などのような作業を行う果樹では、少なくとも7~10日間の期間をあけてください。
- ② 散布後の入園の際も、皮膚が直接作物に触れないよう長ズボン・長袖の作業衣、帽子、手袋、保護メガネ、農薬用マスクを着用して、皮膚の露出部がないようにしてください。また、露出部には保護クリームを使用してください。
- ③ 高温、多湿時の長時間の散布及び作業はさけてください。
- ④ 作業時に使用したタオル等で汗を拭かないでください。
- ⑤ 散布した後及び摘果等のために散布後入園し作業した後は、直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。また、着用していた衣服などは、他のものとは分けて洗濯してください。
- ⑥ 苗床で本剤を使用し、その苗を採苗、定植する場合には、必ず手袋を着用して作業を行い、直接苗(土壌も含む)に触れないように注意してください。

- ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- ※空袋および空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

